作成日：2025 年　3 月　15 日

研究協力のお願い

昭和大学病院附属東病院および昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学における、甲状腺眼症の診療と治療経過の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2019 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に、昭和大学病院附属東病院および昭和大学横浜市北部病院で甲状腺眼症の診断がついた患者さんを対象とします。
2. 研究目的･方法 近年、甲状腺眼症の機序が解明されつつあり、原因となるレセプターをブロックすることにより症状を改善することが可能な新しい治療薬が認可されています。 甲状腺眼症は稀な疾患であるため、治療方法や新しい治療方法を検討する必要があります。 診療記載(カルテ)より「4. 研究に用いる試料･情報の種類」の情報を取得し研究に利用いたします。
３．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年　3 月　31 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 患者背景(年齢・性別・執刀術者・使用器具・原因疾患)、術前情報(甲状腺眼症ガイドラインに示される CAS スコア・術前視力・角膜内皮細胞数・眼底写真・眼底三次元画像解析検査結果・他覚屈折度・角膜曲率・自覚屈折度・眼軸長・前房深度・網膜中心厚・眼内レンズの種類と度数・予測度数・眼球突出度や顔写真・眼球運動など)、治療後情報(治療内容・手術記録・視力・他覚屈折度・自覚屈折度・眼軸長・前房深度・網膜中心厚・角膜内皮細胞数・眼底写真・眼底三次元画像解析検査結果・合併症など)を調査対象とします。
５．外部への試料・情報の提供 該当致しません。
６．研究組織 研究責任者　昭和大学横浜市北部病院　遠藤貴美

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院　　氏名：遠藤貴美
住所：〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ケ崎中央 35-1　　電話番号：045-949-7000